

# 2019/03/14 いいネガティブ、悪いポジティブ

今回のグループコンサルのテーマは  
「いいネガティブ、悪いポジティブ」です。

ネガティブな思考は、悪いと思い込んでいないでしょうか？  
いつもネガティブだと問題ですが、  
ネガティブに考えた方が良い場面もあります。

一方、  
ポジティブも同様に、検証もせず良いと思い込んでいませんか？  
ポジティブシンキングが、問題を悪化、長期化させる場合があります。

正直、  
不動産投資は、運の要素がかなり強いと思います。

正しいことをやっても  
運が悪いとなかなか結果に結びつきません。

一方で、間違ったことをしていても  
運が良くと、成果がでてしまうことがあります。

ネガティブに考えるべき場面や  
ポジティブに考えるべき場面を  
具体例をあげて、ディスカッションしていきました。

## ■今回の音声を聞くメリット

- ・ポジティブになってはいけないところでも、運だけで購入できてしまったり、  
継続すれば成功できるのに、ネガティブになって結果が出なかったり・・・。  
ネガティブ・ポジティブにどこで考えるべきか、その使い分けが理解できます。
- ・良い結果の時は誰でもポジティブに、悪い結果の時にはネガティブになりがち。  
結果により気分により、分かれてしまうところを意図的に変えていく必要が

あることがわかります。

・【良いポジティブとは・・・】

悪い結果でも、あるいは結果は出ていなくても、プロセスが非常にいい場合には、結果にフォーカスし過ぎることなく、意図的にポジティブに考えるべきであることがわかります。

・【悪いポジティブとは・・・】

良い結果は出ても、プロセスがあまり良くない場合、じつは運が良かった（とてつもなく属性が良かった）・・・問題点や自分の感情に蓋をしてしまい、気合いでアクセルを踏み続けると、気づくべきことを見逃し、パフォーマンスも落ちてしまうことがわかります。

・【悪いネガティブとは・・・】

悪い結果（融資失敗）に対し、自分を否定し、自己肯定感を下げてしまう。「どうせ」、「自分なんて」という枕詞が出て、ワクワクしなくなったら要注意。自分に対する期待を持ち続けるべきであることがわかります。

・【良いネガティブとは・・・】

物件が降ってくるような絶好調（リスクを過小評価、オレなら行けるぜ）の時、危機感、リスクをしっかりと見つめる「戒め」を持つことにより、問題点をクローズアップし、レベルアップにつながることをわかります。

・キーポイントは感情に振り回されず、観点の固定化を避けること。

嵌まってしまった場合は抵抗せず、各々のネガティブ・ポジティブを徹底的に味わい尽くすことにより、必ず通過できることがわかります。

## ■今回の感想

自分は基本的にはポジティブですが、ネガティブな銀行員を巻き込むぐらいのポジティブ（熱量）には足りていないので、どんどん融資したがる程のポジティブを身に付けたいと思いました。

（関東地方 mugいさん）

ポジティブな中で違和感・釈然としない何かがある時、それを明確にするべし、とのお話がとても腑に落ちました。

人間ですから、ポジティブ・ネガティブ、どちらにも当然なり得る訳で、その使い分けができるようにしていきたいと思います。

（関東地方 KAZさん）

感情のジェットコースター。  
なんと、言い得て妙な表現でしょう！

劇的に上がったたり、下がったりの繰り返し。  
それも、自分ではコントロールできない勢いで。

そんなのは、遊園地という非日常の  
限られた時間だからこそ楽しいのであって。  
日々がその渦中にあれば、疲れ切っちゃいますよね。

で。その状態にならないために、できること。  
それがプロセスを明確にする＝言語化する

曖昧模糊としているから不安なのであって、  
それを明示できる形にしてあげることができれば、  
道を違えることなく、  
正しいポジティブ、正しいネガティブな状態を維持できる。  
この気づきは大きかったです。

不安も。期待も。  
しっかりと見極め、コントロールしていきたいと思います。  
Warm Heart,Cool Brain の精神で！  
（関西地方 MOLTAさん）

大切なのはプロセス。言語化するとスッキリする。  
この二つをこれから取り入れて行こうと思いました。  
（関東地方 ともきさん）

大変納得のいく Gr コンサルでした。  
自分の感情や自分を客観視する事の必要性、  
重要性を改めて認識いたしました。  
（関東地方 やみさん）

村田さんが最初に話した、  
「不動産は自分が思っているようにでやすい」  
という言葉が印象的だった。

良いときも悪い時も、感情が関わっているが、  
現在自分ではその状態が客観視できていない。  
今後は何か、客観的にわかる指標を作りたい。  
(関東地方 みやびさん)

言語化する。→曖昧なものが明確になる。確かに確認できました。  
もやもやしているときには、しっかり腹に落ちそうです。  
少しずつ進んで行こうと思います。  
(関東地方 ダビンチさん)